株式会社ジンズホールディングス
JINS Holdings Inc.(3046)
2026年8月期 通期決算説明資料

2026年10月9日

JINS

JINS Holdings Inc.
https://jinsholdings.com

2026年8月期 通期決算説明資料

目次

1. 営業利益の計画未達について P.3
2. エグゼクティブサマリー P.4
3. 2026年8月期 通期実績 P.6
4. 2027年8月期 業績予想 P.24
5. 総括 P.30
6. Appendix P.32

免責事項

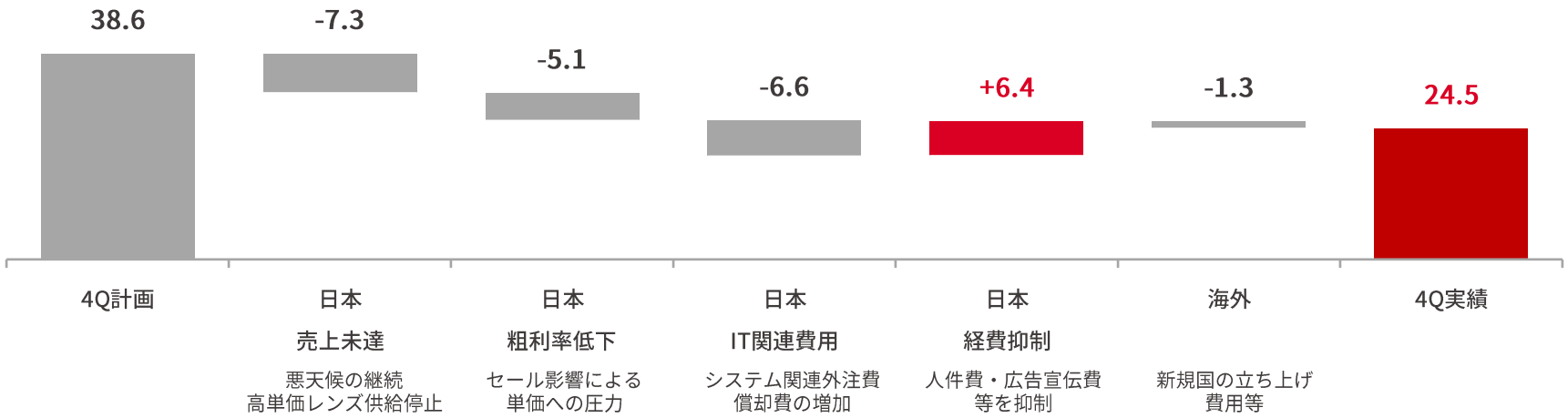
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

通期計画に対する営業利益の未達について

3Qまで計画超過も、4Qに日本の売上・粗利率が下回り、営業利益は計画比-13.1億円

上期（1Q・2Q）	3Q	4Q	通期
実績確定	**+0.8億円**	**-14.0億円**	**-13.1億円**
2Q決算時に通期計画を修正	計画を上回って推移	日本の売上・粗利率が計画未達	計画127.7億円 → 実績114.5億円

4Q営業利益：計画との差異要因（億円）



注: 端数切捨てのため合計が一致しない場合あり／通期計画は2Q決算時に修正した計画／天候：気象庁「2026年夏（6月～8月）の天候」

Executive Summary

売上高 初の1,000億円突破、海外営業利益は約3倍に
― グローバルSPAとしての進化に向け戦略投資を実行、基盤を強化 ―

連結	• 売上高 **1,112億円**（+14.4%）、初の1,000億円台へ • 営業利益 **114億円**（-5.3%）、旗艦店・ITシステム等の戦略投資を実行 • EBITDA **157億円**（+4.0%）、強固なキャッシュ創出力を維持
海外	• 売上高 **+29.0%**、営業利益 **22億円**（前期比 約3倍） • 中国の構造改革完了等により、営業利益の海外構成比は **約2割**
日本	• 既存店成長（+5.3%）と出店加速（540→591店舗）で2桁増収 • 旗艦店・ITシステム等の戦略投資を計画通り実行
来期計画	• 売上高 **1,242億円**（+11.7%）、営業利益 **115億円**を計画 • グローバル1,000店舗体制へ（期末**1,002店舗**計画）

JINSの2つの「1,000」

今期「売上高1,000億円」を突破、来期は「1,000店舗」体制へ

2026年8月期 達成

連結売上高

1,112億円

前期比 +14.4%　初の1,000億円突破

2027年8月期 計画

グループ店舗数

1,000店舗以上

FY8/26 878店舗 → FY8/27 1,002店舗（計画）

売上規模と店舗網の拡大で、世界にJINSの価値を届けるグローバルカンパニーへ

2026年8月期 通期

実績

2026年8月期 連結業績ハイライト

売上高 初の1,000億円台へ、営業利益の「約2割」を海外が稼ぐ構造に

	売上高	売上総利益率	営業利益	EBITDA
連結業績	1,112億円	78.4%	114億円	157億円
	前期比 +14.4%	前期比 +0.4pt	前期比 -5.3% 営業利益率 10.3%	前期比 +4.0%

	海外売上高	海外売上構成比	海外営業利益	営業利益の海外構成比
海外事業	265億円	23.8%	22億円	19.4%
	前期比 +29.0%	前期 21.1%	前期 7億円（約3倍）	前期 6.2% → **約2割へ**

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2026年8月期 連結業績（前期比）

売上高・売上総利益・EBITDAは増益、営業利益は先行投資により減益

（単位：億円）	FY8/25	FY8/26	増減額	増減率
売上高 ①	972	1,112	+140	+14.4%
売上総利益	758	871	+113	+15.0%
売上総利益率 ②	78.0%	78.4%	+0.4pt	ー
販売管理費 ③	637	757	+120	+18.8%
販売管理費率	65.5%	68.1%	+2.6pt	ー
営業利益	120	114	-6	-5.3%
営業利益率	12.4%	10.3%	-2.1pt	ー
当期純利益	83	77	-5	-6.4%
EBITDA	151	157	+6	+4.0%

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

① 売上高は初の1,000億円台

- 1,112億円（+14.4%）
- 日本・海外ともに増収

② インフレ下でも粗利率を改善

- 78.4%（+0.4pt）
- 世界的なインフレが続く中、改善を実現

③ 戦略投資で販管費が増加

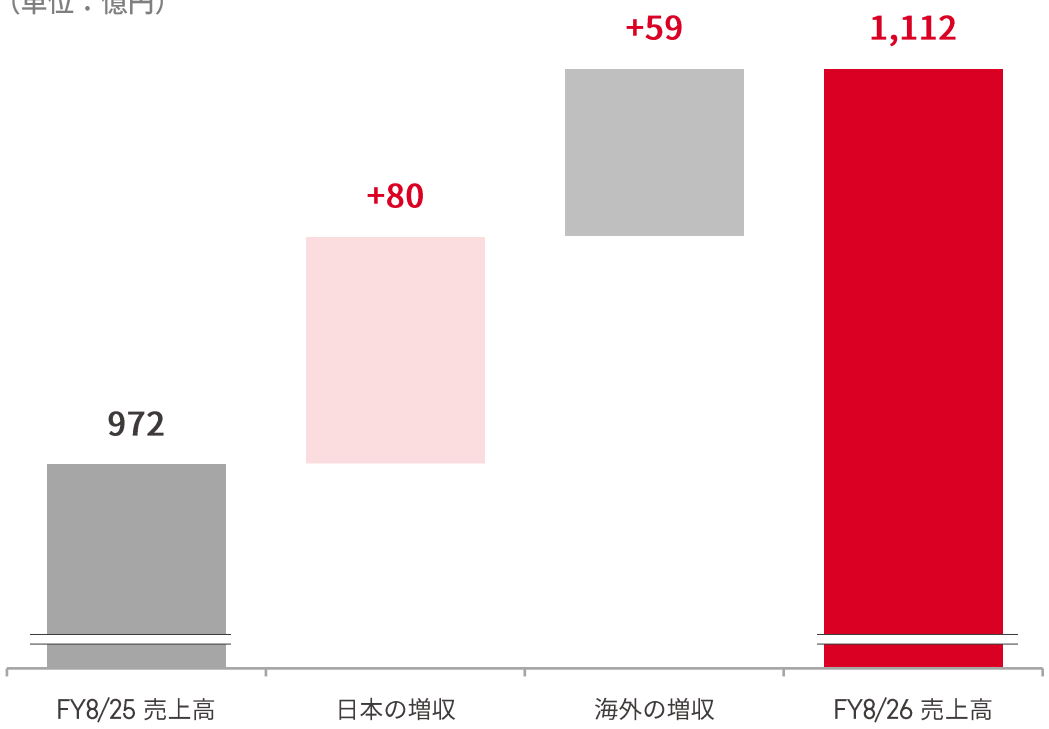
- 販管費率 68.1%（+2.6pt）
- 営業利益 -5.3%、EBITDAは+4.0%

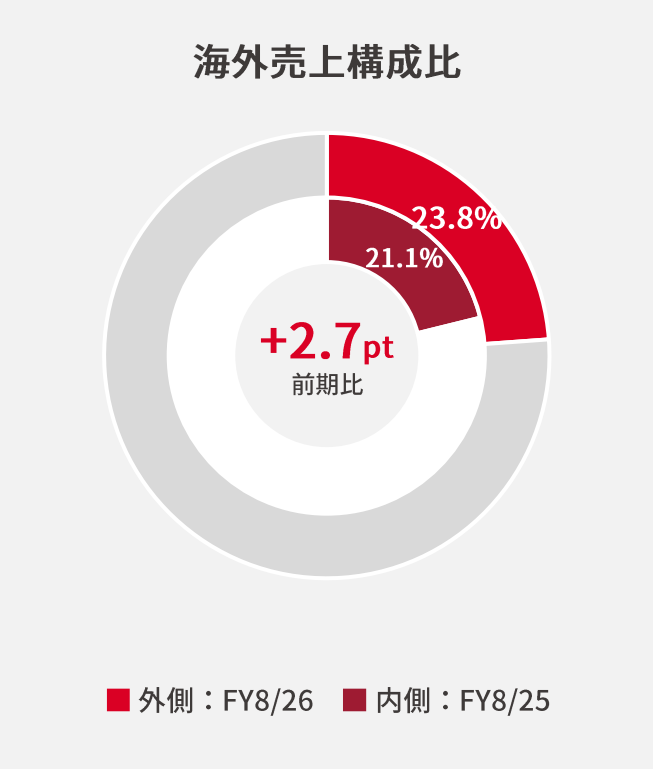
注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

連結売上高：前期との差異要因

国内・海外の「2本柱」で成長：増収額140億円の約4割を海外が創出

（単位：億円）

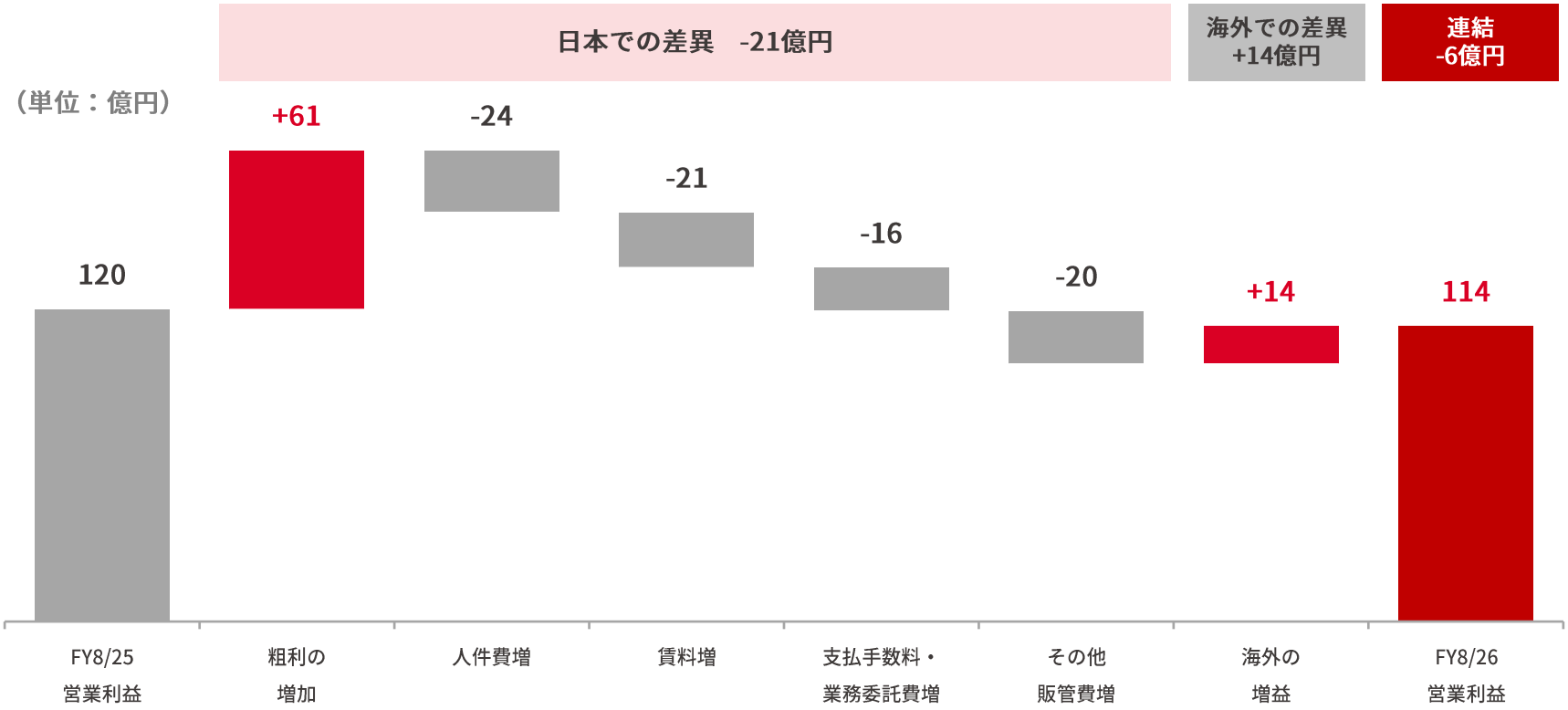




注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

連結営業利益：前期との差異要因

日本は先行投資を実行、海外の増益（+14億円）が投資負担の一部を吸収

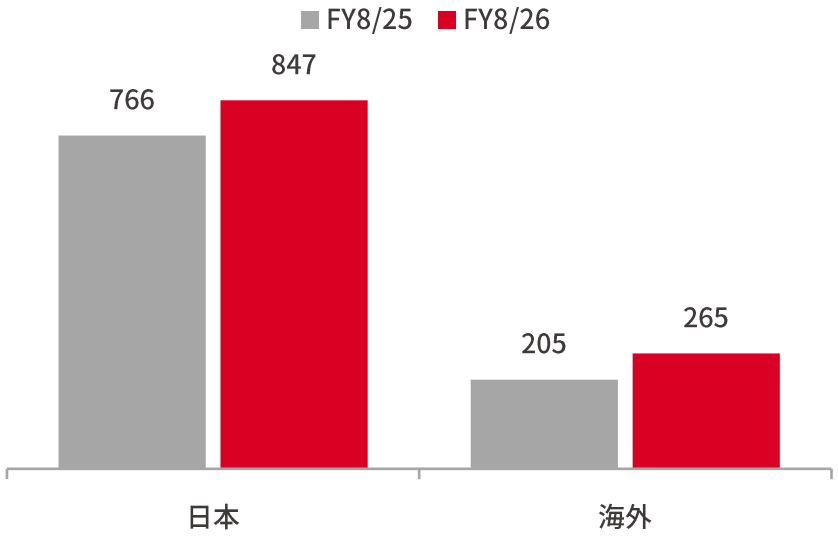


注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある／その他販管費増＝減価償却費-10、広告宣伝費-4、その他-5

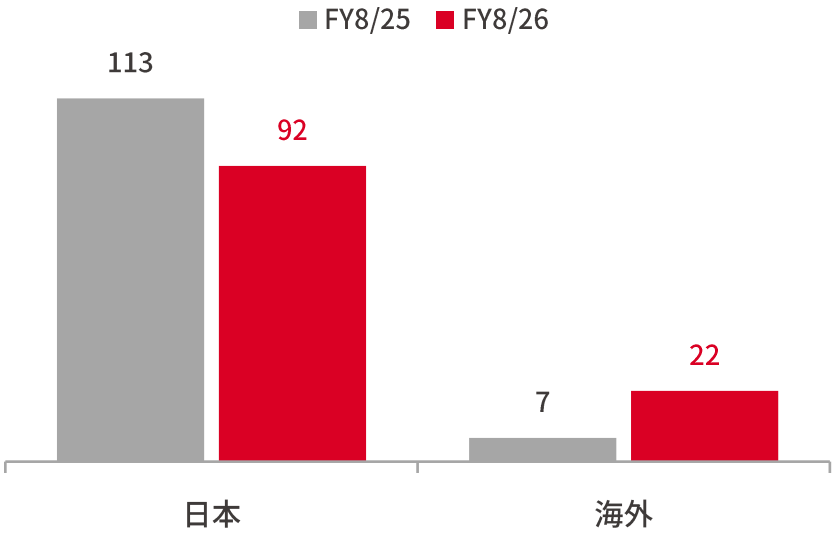
セグメント別実績（日本・海外）

日本は増収・投資先行、海外は増収・大幅増益で利益貢献が拡大

売上高（億円）



営業利益（億円）



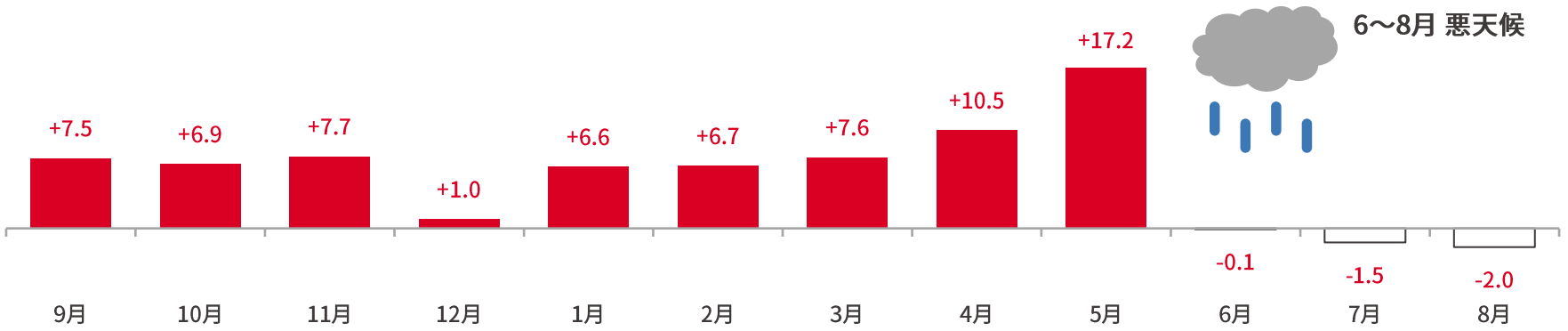
日本	海外
前期比 +10.5%	前期比 +29.0%
前期比 -18.6% 利益率 14.8% → 10.9%	前期比 約3倍 利益率 3.6% → 8.4%

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

セグメント別（日本）既存店成長の推移

天候等、外部環境の一過性要因を除き、前年ハードルの高いなかでも堅調に成長

FY8/26 既存店増収率（月次、前年同月比％）



Q1
+7.4%

- ⊕ 一式単価の継続的な上昇
- ⊖ 低価格帯商品の販売苦戦

Q2
+4.7%

- ⊕ 一式単価の継続的な上昇
- ⊖ 11月以降インバウンド減

Q3
+12.0%

- ⊕ 天候良好
- ⊕ 季節商品好調
- ⊖ セール影響による単価圧力

Q4
-1.2%

- ⊖ 悪天候の継続（一過性）
- ⊖ 高単価レンズ供給停止（一過性）

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

海外事業の成長と利益貢献の拡大

海外が「第2の収益の柱」に：連結営業利益の約20%を海外が創出

売上高に占める海外構成比

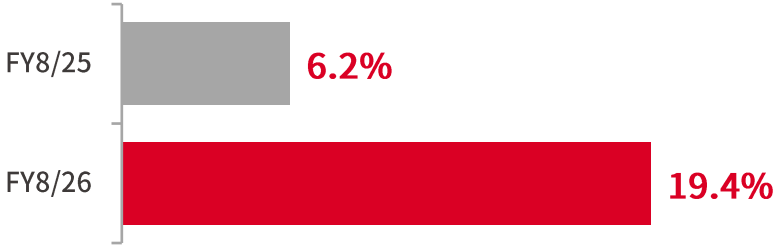


海外売上高

265億円

前期比 +29.0%

営業利益に占める海外構成比



海外営業利益

22億円

前期 7億円 → 約3倍（利益率 8.4%）

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

セグメント別（海外）地域別トピックス

グローバル連携の強化により、海外全地域で強い利益成長基盤を構築

中国



構造改革が完了し利益成長を牽引

- 退店が一巡
- 単価向上で既存店増収

台湾



出店を加速し市場シェアを拡大

- 店舗網を大きく拡大
- 既存店・新店ともに好調

米国



新店が好調、赤字幅が大きく縮小

- 2025年10月開店の新店が好調
- 店舗当たりの収益性が改善

香港



運営改善で収益性が向上

- 既存店が好調
- 収益性が改善

ベトナム



新市場ベトナムに進出

- 2025年11月に1号店オープン
- 当期より連結を開始

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

店舗数の推移（実績）

全地域で店舗数が増加、グローバルで店舗網を拡大 ― 日本・台湾で出店加速

グループ期末店舗数

789 → 878店舗

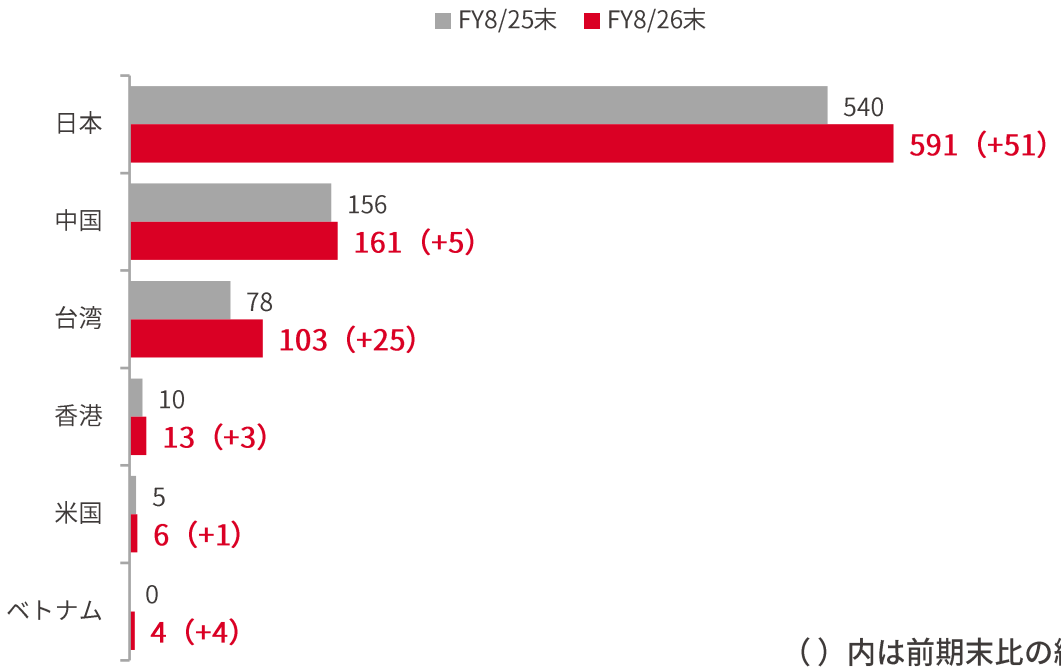
FY8/25末　FY8/26末

純増 +89店舗

出店⊕	退店⊖
103	14

来期は1,000店舗体制へ

国（地域）別 期末店舗数



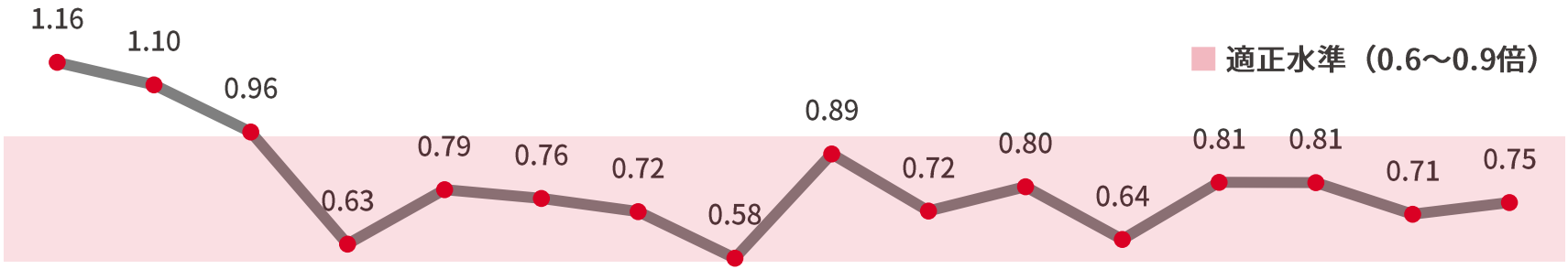
（）内は前期末比の純増

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

商品在庫の推移（連結）

引き続き在庫は適正な水準でコントロール

商品在庫月商比（倍）



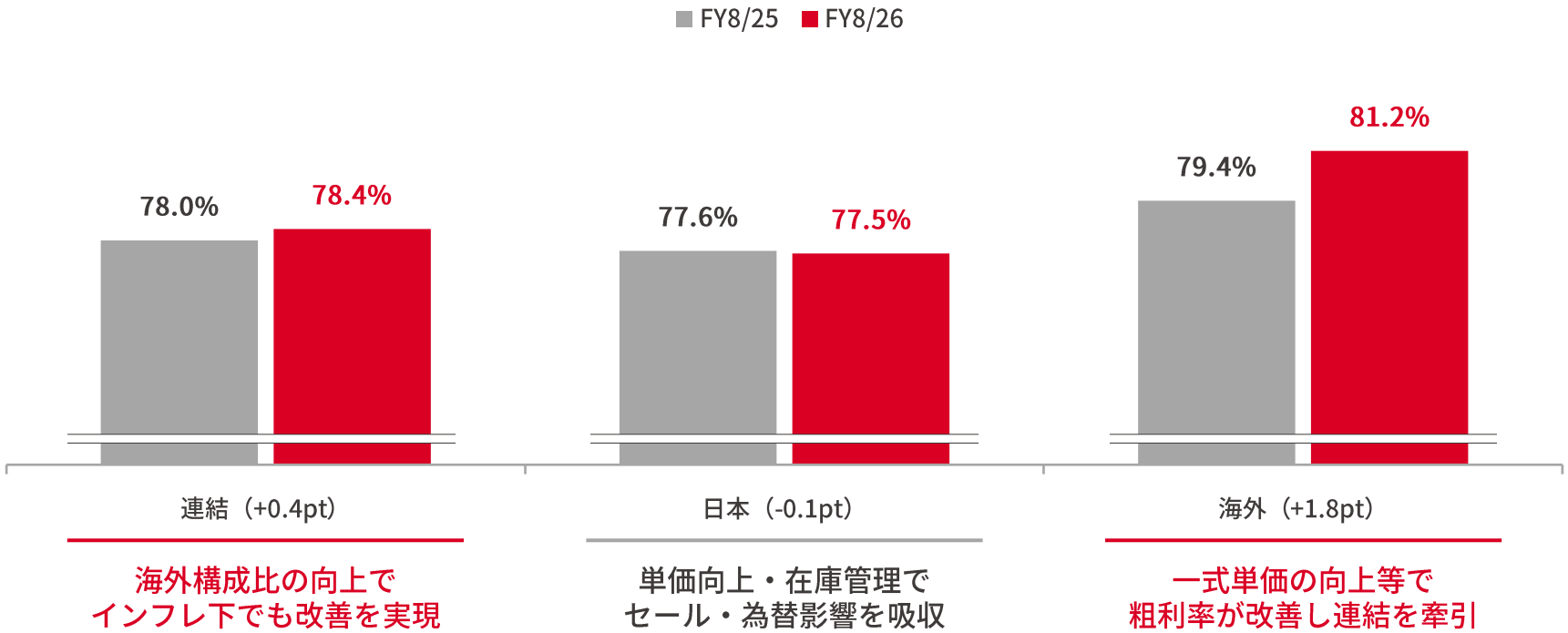
商品在庫（百万円）

6,600	6,390	6,058	4,107	4,760	5,030	5,084	4,639	5,398	5,727	6,621	5,838	6,456	7,132	7,184	7,600
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
FY8/23				FY8/24				FY8/25				FY8/26			

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

売上総利益率（前期比）

グローバル展開の成果：海外の粗利率改善がインフレ下でも連結を押し上げ



注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

主要な販管費の増減（連結）

事業基盤の強化を図るフェーズ：日本で人材・旗艦店・ITへの戦略投資を実行

（単位：億円）	FY8/25	FY8/26	増減額	うち日本	うち海外	主な要因
販売管理費 計	637 (65.5%)	757 (68.1%)	+120 (+2.6pt)	+82	+37	日本 販管費率 66.6%（+3.8pt） 海外 販管費率 72.8%（-3.0pt）
人件費	230 (23.7%)	269 (24.2%)	+38 (+0.5pt)	+24	+14	【基盤強化】人員増・店舗増
賃借料	144 (14.9%)	173 (15.6%)	+28 (+0.7pt)	+21	+7	【基盤強化】旗艦店家賃の影響
支払手数料 (業務委託費含む)	86 (8.9%)	106 (9.6%)	+19 (+0.7pt)	+16	+2	【基盤強化】システム関連外注費（約+10億円）
減価償却費	30 (3.1%)	42 (3.9%)	+12 (+0.8pt)	+10	+2	【基盤強化】システム関連償却費（約+6億円）
広告宣伝費	43 (4.5%)	54 (4.9%)	+10 (+0.4pt)	+4	+5	売上比率でコントロール
その他	101 (10.4%)	111 (10.0%)	+10 (-0.4pt)	+5	+4	事業規模拡大に伴う増加、売上比は低下

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

（）内は売上高比率

戦略コストの3分野：旗艦店・新規国・ITシステム

グローバルSPAとしての次の成長に向け、3分野への戦略投資を計画通り実行

旗艦店
JINSブランドを
世界に発信

期初計画 **12億円**

新規国
新たな市場で
お客様に価値を

期初計画 **2億円**

IT
グローバルで
勝ち抜く
システム基盤

期初計画 **10億円**

当期・FY8/27期の位置づけ：中長期の利益拡大に向けた「競争基盤・革新期間」

戦略コスト ①旗艦店

初の旗艦店として銀座店・新宿店オープン JINSブランドを世界に発信



投資目的
グローバルでの認知・ブランド力向上

期初計画	12億円
実績	• コスト投下は概ね計画通り✓ • 売上高が想定を大幅に超えて推移

戦略コスト ②新規国

東南アジア市場を中心とした新規国への参入を推進



投資目的

TAMの拡大

期初計画	2億円
実績	• モンゴル/ベトナムに進出、フィリピンの直営化進捗 • コスト投下は概ね計画通り✓

※TAM＝Total Addressable Market

戦略コスト ③ITシステム

グローバル全体でのビジネス精度向上に向けてシステム・土台を強化



世界の店舗・EC：グローバル均一のオペレーション

投資目的
事業基盤の強化・顧客体験価値向上

期初計画	10億円
実績	• グローバル基幹システムの刷新を推進 • コスト上振れ 計画比+7億円

投資が次の成果を生む ― JINSの成長ストーリー

過去の海外への投資が今日の成果に　今の投資が、次の成功を生む

これまで	現在：事業基盤強化期間	これから
海外進出への投資	**海外事業の拡大・収益貢献**	**次の成功への投資**
• 中国・米国・台湾・香港へ進出 • 中国の事業構造改革	• 海外売上高 265億円 • 海外営業利益 前期比約3倍 • 利益の約20%を海外が創出 • 事業基盤強化	• 事業基盤強化継続 • 来期は1,000店舗体制へ • 価値創造、投資回収の実現 • グローバルビジョンカンパニーとしての事業ドメイン及びカバレッジの最大化

世界での価値創造力を強化し、ステークホルダーの皆様への価値提供へ

2027年8月期 通期 業績予想

2027年8月期 連結業績予想

売上高は2桁成長、EBITDAは+10.9%と力強く成長 ― 戦略投資を継続しつつ増益を計画

（単位：億円）	FY8/26 実績	売上比	FY8/27 計画	売上比	増減額	増減率
売上高	1,112	―	1,242	―	+130	+11.7%
売上総利益	871	78.4%	973	78.3%	+101	+11.6%
販売管理費	757	68.1%	858	69.1%	+101	+13.3%
営業利益	114	10.3%	115	9.3%	+0	+0.4%
経常利益	115	10.3%	113	9.1%	-2	-1.8%
当期純利益	77	7.0%	78	6.3%	+0	0.0%
EBITDA ★	157	14.2%	174	14.0%	+17	+10.9%
配当	104円		104円		±0円	―

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

売上高

1,242億円

前期比 +11.7%

営業利益

115億円

前期比 +0.4%（営業利益率 9.3%）

★ EBITDA（≒キャッシュ創出力）

174億円

前期比 +10.9%

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

2027年8月期 セグメント別業績予想

売上・利益ともに海外事業のシェアが拡大、海外は前期比+20%超の成長を計画

（単位：億円）		FY8/26 実績	FY8/27 計画	前期比	増減率	コメント
日本	売上高	847	919	+72	+8.5%	出店加速：純増+60店舗（期末651店舗） 一式単価 13,007円（+3.1%） 販売本数 685.7万本（+5.3%）
	営業利益	92	87	-4	-5.3%	
	営業利益率	10.9%	9.5%	-1.4pt	ー	
海外	売上高	265	323	+58	+22.0%	売上・利益ともに前期比+20%超の成長 中国は出店拡大フェーズ、米国は黒字化を見込む
	営業利益	22	27	+5	+24.0%	
	営業利益率	8.4%	8.5%	+0.1pt	ー	
海外売上高構成比		23.8%	26.0%	+2.2pt	ー	海外のシェアが売上・利益ともに拡大
海外営業利益構成比		19.4%	23.9%	+4.5pt	ー	

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

2027年8月期 グローバル出店計画

日本と台湾で出店加速継続、中国は戦略エリアで出店拡大 ― グローバル1,000店舗へ

グループ期末店舗数

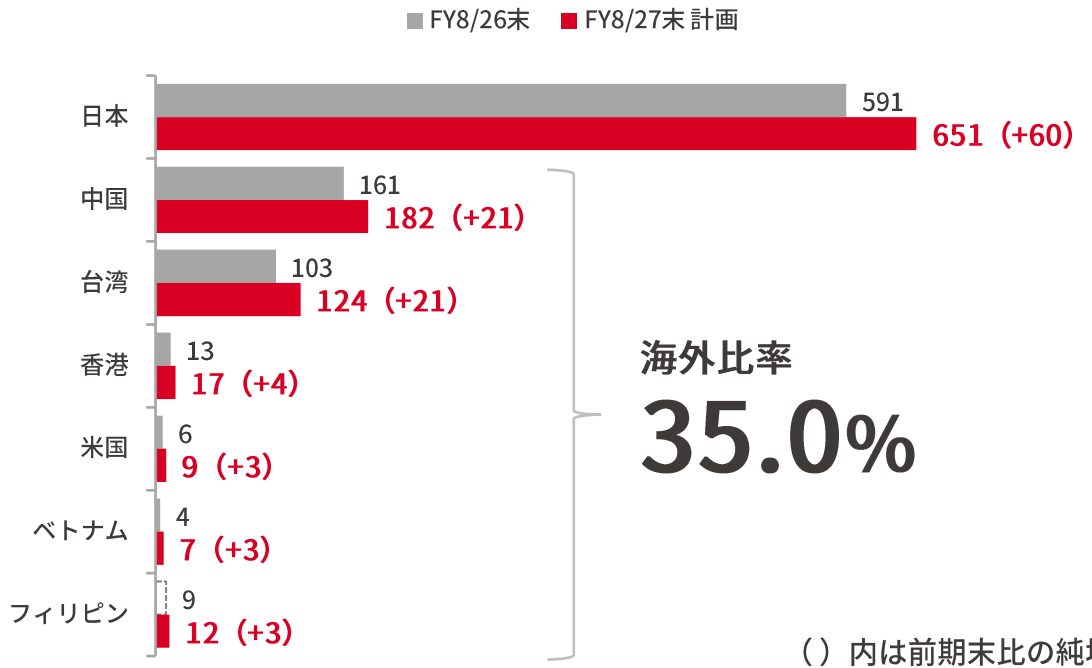
878 → **1,002**店舗

FY8/26末　　FY8/27末 計画

純増 +124店舗

出店⊕	退店⊖	新規連結
127	12	9

国（地域）別 期末店舗数



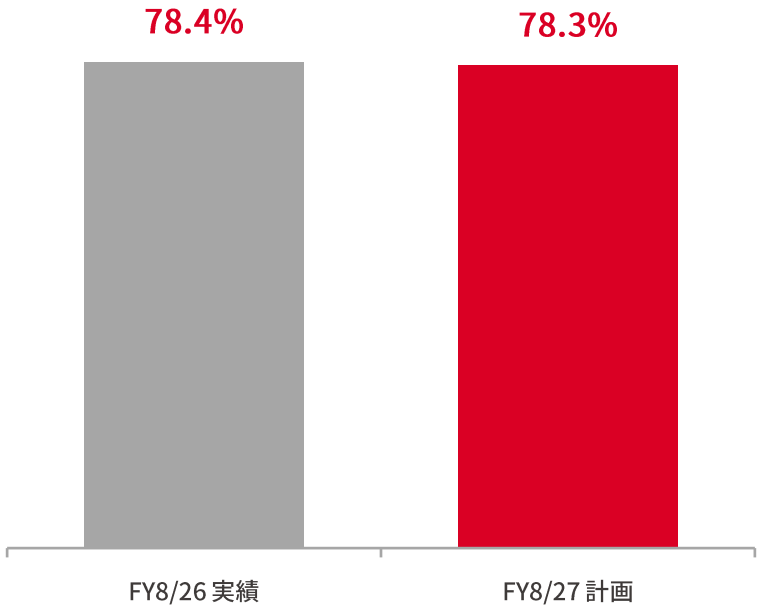
（）内は前期末比の純増

注: フィリピンはFY8/27より直営化（FY8/26末9店舗）のため、期末店舗数の増加には純増115店舗に加え同9店舗を含む

2027年8月期 売上総利益率の計画

一式単価上昇・セールのコントロール・在庫管理により粗利率は78%台の高水準を維持

連結 売上総利益率（前期比 -0.1pt）



一式単価の上昇

一式単価 13,007円（+3.1%）

セールのコントロール

過度なプロモーションを抑制し、単価への圧力を緩和

在庫管理の徹底

適正水準での在庫コントロールを継続

為替の前提

1USD＝160円

注: 端数を切り捨てているため、合計が一致しない場合がある

2027年8月期 販売管理費の計画

グローバルでの業容拡大とITコスト投下により販管費率は69.1%（+1.0pt）

（単位：億円）	FY8/26 実績	FY8/27 計画	前期比	主な要因
販売管理費 計	757 (68.1%)	858 (69.1%)	+101	グローバルでの業容拡大とIT投資
人件費	269 (24.2%)	309 (24.9%)	+39	出店加速に伴う人員増
賃借料	173 (15.6%)	194 (15.6%)	+20	出店加速（純増+124店舗）
支払手数料 (業務委託費含む)	106 (9.6%)	114 (9.2%)	+7	業容拡大、売上比率は低下
減価償却費	42 (3.9%)	59 (4.8%)	+16	大型IT投資に伴う償却費の発生
広告宣伝費	54 (4.9%)	57 (4.6%)	+3	売上比率でコントロール
その他	111 (10.0%)	124 (10.0%)	+12	業容拡大

数年間は一定規模の償却費が発生するが、グローバルで勝ち抜く基盤を構築

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

( ) 内は売上高比率

総括

事業基盤強化で海外成長を加速

来期は1,000店舗体制・EBITDA2桁成長で「グローバルJINS」が加速

2026年8月期 実績

売上高
1,112億円 +14.4%、初の1,000億円台

海外営業利益
22億円 約3倍、利益の約2割を海外が創出

EBITDA
157億円 +4.0%、戦略投資を吸収し増益

2027年8月期 計画

売上高
1,242億円 +11.7%、2桁成長を継続

グループ店舗数
1,002店舗 グローバル1,000店舗体制へ

EBITDA
174億円 +10.9%
キャッシュ創出力を強化

国内で投資し、海外で稼ぐ ― グローバルSPAとして企業価値の最大化へ


JINS

2026年8月期 通期実績

APPENDIX

2026年8月期 四半期業績推移（連結・セグメント別）

(単位：百万円)		Q1	Q2	Q3	Q4	通期
連結	売上高	23,987	26,524	30,217	30,490	**111,220**
	前年同期比	+13.9%	+11.6%	+21.0%	+11.3%	+14.4%
	営業利益	2.023	2,909	4,063	2,457	**11,454**
	営業利益率	8.4%	11.0%	13.4%	8.1%	10.3%
日本	売上高	18,081	20,167	23,073	23,385	**84,707**
	前年同期比	+12.7%	+7.7%	+18.4%	+4.5%	+10.5%
	営業利益	1,411	2,332	3,216	2,274	**9,235**
	営業利益率	7.8%	11.6%	13.9%	9.7%	10.9%
海外	売上高	5,905	6,357	7,143	7,105	**26,512**
	前年同期比	+17.9%	+26.0%	+30.2%	+41.6%	+29.0%
	営業利益	611	577	847	183	**2,219**
	営業利益率	10.3%	9.1%	11.9%	2.6%	8.4%

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

2026年8月期 通期計画との比較

海外は売上高・営業利益ともに計画を超過、日本は4Qの売上・粗利率が計画を下回る

		FY8/26 通期計画	FY8/26 実績	計画比	達成率	コメント
連結	売上高	1,103	1,112	+8	100.8%	海外の伸長により計画を超過
	営業利益	127	114	-13	89.7%	日本Q4の粗利不足により計画未達
日本	売上高	854	847	-7	99.1%	Q4の悪天候等により売上高が計画比-9.4億円
	営業利益	106	92	-13	87.1%	Q4粗利率 75.9%（計画78.1%）が主因 IT関連費用等の超過は他経費の抑制で吸収
海外	売上高	249	265	+15	106.4%	計画を上回る成長を継続
	営業利益	21	22	+0	102.4%	増収効果により計画を超過

- 営業利益の計画差 **-13億円**の主因は日本4Qの粗利不足
- **来期はデータ基盤等への投資効果の発現と売上計画の精度向上に取り組む**

注: 端数を切り捨てしているため、合計が一致しない場合がある

2027年8月期 通期計画

APPENDIX

2027年8月期計画

（単位：百万円）	2027年8月期 計画 上期	下期	通期	売上比	対前期増減率	2026年8月期 実績 通期	売上比
売上高	57,500	66,770	124,270		11.7%	111,220	
売上総利益	44,968	52,368	97,336	78.3%	11.6%	87,182	78.4%
販売管理費	41,108	44,728	85,836	69.1%	13.3%	75,728	68.1%
人件費	14,846	16,082	30,929	24.9%	14.8%	26,942	24.2%
広告宣伝費（純広告）	2,782	2,943	5,725	4.6%	5.8%	5,414	4.9%
賃借料（社宅除く）	9,189	10,210	19,400	15.6%	12.1%	17,311	15.6%
減価償却費（資産除去含む）	2,806	3,151	5,957	4.8%	39.0%	4,285	3.9%
支払リース料	593	589	1,182	1.0%	6.9%	1,106	1.0%
支払手数料（業務委託費含む）	5,556	5,852	11,409	9.2%	7.4%	10,621	9.6%
備品消耗品費	1,553	1,723	3,277	2.6%	19.4%	2,745	2.5%
その他	3,779	4,173	7,953	6.4%	8.9%	7,301	6.6%
営業利益	3,860	7,640	11,500	9.3%	0.4%	11,454	10.3%
営業外収支	-121	-79	-200	-0.2%		56	0.1%
経常利益	3,738	7,560	11,299	9.1%	-1.8%	11,510	10.3%
特別損益	-83	-393	-476	-0.5%		-1,083	-1.0%
税引前利益	3,655	7,167	10,823	8.7%	3.8%	10,426	9.4%
法人税等	1,024	1,997	3,022	2.4%	15.0%	2,629	2.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,630	5,169	7,800	6.3%	0.0%	7,797	7.0%

2027年8月期計画（セグメント別・既存店増収率）

事業別売上高予想（百万円／%）		2027/8期　計画			2026/8期　実績	
		金額（百万円）	構成比（%）	前期比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
日本		91,921	74.0%	8.5%	84,707	76.2%
	店舗	87,266	70.2%	8.9%	80,140	72.1%
	EC	4,392	3.5%	1.9%	4,311	3.9%
	その他	262	0.2%	2.8%	255	0.2%
海外		32,348	26.0%	22.0%	26,512	23.8%
	中国	12,340	9.9%	15.2%	10,710	9.6%
	その他	20,008	16.1%	26.6%	15,801	14.2%
連結売上高		124,270	100.0%	11.7%	111,220	100.0%

全店・既存店前年比増減率（%）	2027/8期　計画			2026/8期　実績		
	上期	下期	通期計画	上期	下期	通期
全店	10.9%	7.3%	8.9%	10.2%	11.8%	11.1%
既存店	1.8%	0.5%	1.0%	5.9%	4.8%	5.3%

2027年8月期計画（本数・単価）

販売本数予想（日本）（万本／%）		2027/8期　通期計画 本数（万本）	前期比（%）	2026/8期実績 本数（万本）
販売本数合計		685.7	5.3%	651.4
	視力矯正	600.6	4.1%	576.8
	非矯正	85.2	14.2%	74.6

一式単価（日本）（円／%）		2027/8期　通期計画 金額（円）	前期比（%）	2026/8期実績 金額（円）
一式単価		13,007	3.1%	12,611
	視力矯正	14,024	3.9%	13,497
	非矯正	5,825	1.2%	5,754

2027年8月期計画（設備投資・出店）

設備投資の状況		（単位：百万円）
設備投資額		10,751
	国内（新規出店・改装）*	4,644
	海外	3,028
	その他	3,077

*敷金保証金含む

EBITDA		（単位：百万円）
EBITDA		17,457
	営業利益	11,500
	減価償却費	5,957

出退店の計画	前期	新規	上期			下期			通期	
（単位：店）	期末店舗数	連結	出店	退店	純増減	出店	退店	純増減	純増減計	期末店舗数
日本	591		26	6	20	41	1	40	60	651
中国	161		12	2	10	12	1	11	21	182
台湾	103		11	2	9	12	0	12	21	124
香港	13		2	0	2	2	0	2	4	17
米国	6		1	0	1	2	0	2	3	9
ベトナム	4		2	0	2	1	0	1	3	7
フィリピン	ー	9	1	0	1	2	0	2	12	12
合計	878	9	55	10	45	72	2	70	124	1,002